

「研究的リーダーシップを備えた校内研修リーダーの育成」

調査の概要

◆課題認識

- ・高度専門職としての教師本来の普遍的役割に立ち返り、めざす姿を明確にし、研究的な姿勢で不断に授業改善に取り組む態度と能力を獲得することが、教員研修に求められている

◆調査研究の目的

- ・名古屋大学と愛知県総合教育センターが共同で「協働共育型ミドルリーダー」の育成を指向した研修に取り組み、学校の固有の教育課題を解決できる研究的リーダーを育成する研修カリキュラムと研修ツールを開発すること

◆調査研究の方法

- ・理論的研究：研究総合大学である本学が蓄積してきた授業分析・教師教育・組織マネジメント・カリキュラム・教育評価・学習科学・人間形成・キャリア発達・教育思想に関する知見にもとづいて、研究的リーダーシップの内実を明らかにする
- ・開発的研究：「めざす姿の明確化（ビジョン）」「教育実践の創造（デザイン）」「研究的な見方考え方にもとづく不断の授業改善（ソリューション）」という循環的なモデルを想定し、教員研修の内容やツールの開発する
- ・実証的研究：本調査研究事業を通して、3分の2以上の受講者が、到達目標を第1段以上引き上げることを目安として設定する

開発したツールと評価

◆開発したツール

- ・ツール1：子どもの学習成果を評価するための評価基準・ルーブリック開発を指向したツール
- ・ツール2：授業における発言の分析を通した子ども理解（発言の背景にある子どもの思考や心理状態の把握）のためのツール
- ・ツール3：授業洞察力の向上にむけた現職教育・校内研修の企画力の向上を指向した授業記録を活用したOJT教材

◆成果

- ・研究マネジメント向上講座を実施した際に、その受講者に講座の前後にアンケート調査
- ・12名のうち8名が、研修で子どもの具体的な姿を語ることで、教師同士が協働して研修すること、資質能力としての授業洞察能力／評価力向上に寄与する研修を企図することで、到達目標を第1段以上引き上げることができた

		2	3	4	5
1	A	3	5	5	2
2	B	3	2	4	3
3	C	3	2	4	3
4	D	2	3	4	4
5	E	4	4	3	4
6	F	4	4	3	3
7	G	4	4	3	4
8	H	4	3	3	4
9	I	5	5	5	5
10	J	5	5	5	5
11	K	4	4	5	4
12	L	5	5	5	5

※2. あなたがリーダー的役割になったとして、子供の具体的な姿を語りながら授業について研修や研究をすることができていますか？できそうですか？

※3. あなたがリーダー的役割になったとして、教員同士が協働して目指す児童生徒像に向けて研修や研究をすることができていますか？できそうですか？

※4. あなたがリーダー的役割になったとして、学校における各教員の資質・能力としての授業洞察能力の向上に寄与する研修や研究を企画することができていますか？できそうですか？

※5. あなたがリーダー的役割になったとして、学校における各教員の資質・能力としての評価力の向上に寄与する研修や研究を企画することができていますか？できそうですか？

今後の課題

◆さらなるツールの開発と、研修への適用

- ・レディメイド教材（著作物などにすでに掲載されている授業の記録を教材に加工したもの）とハンドメイド教材（各学校で行なっている研究授業を文字起こしし、それから開発した教材）の充実
- ・高等学校（専門高校を含む）での学校を基盤とした研究（とくに授業研究）の普及